

2024 年 6 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に 当科において乳がん放射線治療を受けられた方及びご家族の方へ

—「乳房温存術後照射における乳房厚と BMI の相関性と臨床での応用」へのご協力のお願い—

本研究は、研究に参加される皆様の権利と安全を守ることを最優先に考え、川崎医科大学および同附属病院の倫理委員会による厳正な審査を受けています。すでに当該委員会にて審議が行われ、研究の実施に関して正式な承認を得ております。さらに、学長および病院長からも研究実施の許可を受けております。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	後藤 優治
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	副主任	鐵原 滋
	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	榎本 裕文
	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	河合 佑太

1. 研究の概要

乳房の部分切除後の放射線治療では毎回同じ姿勢で治療を受けることがとても重要です。しかし、乳房の大きさや厚みが人によって違うため、毎回同じ姿勢を保つのが難しくなることがあります。治療の準備段階では、乳房の厚みなどの詳しい情報がまだわからないため、治療の再現性に苦労することもあります。そこで私たちは、身長と体重から計算できる「BMI（体格指数）」に注目しました。BMI と乳房の厚みに関係があるかどうかを調べることで、治療の準備や姿勢の調整に役立てられるかを検討しています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2024 年 6 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に川崎医科大学総合医療センター放射線科（放射線治療センター）において乳がんの放射線治療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において乳がんの放射線治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに患者情報から BMI を、治療計画 CT から乳房厚を計測し、BMI と乳房厚の相関性について調べます。また、治療計画データから照射方法との関係性について調べます。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、乳房厚 等

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター放射線治療センター内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2027年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部

氏名：後藤 優治

電話：086-225-2111 内線 80014（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

E-mail：y.goto@hp.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

本研究において資金の受け入れ及び使用はありません。本研究に関する利益相反の有無および内容について川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。